

学力調査の分析における 国勢調査小地域集計の利用

土屋 隆裕（統計数理研究所）

※ 本報告は、以下の公表済み報告書に基づく

http://www.nier.go.jp/13chousakekkahoukoku/kannren_chousa/pdf/hogosha_factorial_experiment.pdf



文部科学省
 MINISTRY OF EDUCATION,
 CULTURE, SPORTS,
 SCIENCE AND TECHNOLOGY/JAPAN

[絞り込み検索](#) | [サイトマップ](#) | [English](#)
 文字サイズの変更 小 中 大

会見・報道・お知らせ
政策・審議会
白書・統計・出版物
申請・手続き
文部科学省の紹介
教育
科学技術・学術
スポーツ
文化

[トップ](#) > [教育](#) > [小学校、中学校、高等学校](#) > [全国的な学力調査（全国学力・学習状況調査等）](#) > [全国学力・学習状況調査の概要](#)

● 全国的な学力調査（全国学力・学習状況調査等）

全国学力・学習状況調査の概要

調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

調査の対象学年

小学校第6学年、中学校第3学年

調査の内容

教科に関する調査（国語、算数・数学）※24年度調査では「理科」を追加。

- 主として「知識」に関する問題
- 主として「活用」に関する問題

生活習慣や学校環境に関する質問紙調査

- 児童生徒に対する調査
- 学校に対する調査

調査の方式

（19年度～21年度）悉皆調査

- 全国的な学力調査（全国学力・学習状況調査等）
- 全国学力・学習状況調査の概要
- 調査問題・調査結果
- 調査結果の活用・分析の取組
- 調査実施
- 国際学力調査（PISA、TIMSS）
- その他の学力調査
- 資料・会議情報

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/qakuryoku-chousa/zenkoku/1344101.htm

トップページに戻る

TOP > 全国学力・学習状況調査 > 平成28年度全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例・解説資料について

平成28年度全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例・解説資料について

平成28年4月19日に実施した「平成28年度全国学力・学習状況調査」の調査問題、正答例、解説資料について公開します。

なお、解説資料の活用に当たっては、「[全国学力・学習状況調査「解説資料」の御案内](#)」(PDF/329KB)も御参照ください。

○教科に関する調査

小学校	国語 A 国語 B	調査問題 国語 A (PDF/1.12MB) 調査問題 国語 B (PDF/1.17MB)	小学校 国語 正答例 (829KB)	小学校 国語 解説資料 (10.17MB)
	算数 A 算数 B	調査問題 算数 A (PDF/959KB) 調査問題 算数 B (PDF/1.18MB)	小学校 算数 正答例 (901KB)	小学校 算数 解説資料 (7.99MB)
中学校	国語 A 国語 B	調査問題 国語 A (PDF/1.6MB) 調査問題 国語 B (PDF/1.30MB)	中学校 国語 正答例 (1.25MB)	中学校 国語 解説資料 (10.21MB)
	数学 A 数学 B	調査問題 数学 A (PDF/1.18MB) 調査問題 数学 B (PDF/1.10MB)	中学校 数学 正答例 (759KB)	中学校 数学 解説資料 (9.56MB)

著作権の関係により、一部の問題について掲載しておりません。

○質問紙調査

小学校	児童質問紙 (PDF/1.33MB)	中学校	生徒質問紙 (PDF/1.03MB)
	学校質問紙 (PDF/1.87MB)		学校質問紙 (PDF/1.90MB)

<http://www.nier.go.jp/16chousa/16chousa.htm>

調査結果の分析・活用にあたって

- ・ 多くの場合、基準変数は平均正答率等
- ・ 説明変数として、児童生徒の状況や学校の状況等を考慮

(参考)

1-1 家庭環境と児童生徒の学力

学校外教育費支出と学力

	小6				中3					
	世帯A	世帯B	世帯A	世帯B	世帯A	世帯B	世帯A	世帯B		
支出(万円)が大きい	53.4	39.6	67.9	48.0	13.2	71.6	61.5	54.1	32.9	16.9
平均学力	58.5	44.7	74.4	54.7	14.0	73.4	69.6	59.3	39.3	6.4
12月1日現在世帯収入	41.3	47.6	78.2	56.4	23.9	77.5	69.3	63.3	47.1	12.1
12月1日現在世帯収入	45.2	30.8	79.9	60.0	17.2	76.9	67.2	48.9	41.9	9.2
12月1日現在世帯収入	61.0	52.0	79.5	60.9	11.0	75.5	66.6	61.4	41.3	10.5
12月1日現在世帯収入	65.9	54.2	86.8	62.3	7.3	76.3	66.6	65.0	41.5	13.1
12月1日現在世帯収入	69.2	56.7	84.2	64.6	4.5	77.1	68.0	66.9	44.2	12.7
12月1日現在世帯収入	74.2	61.3	85.1	70.6	5.6	79.6	71.9	69.7	47.6	16.4
12月1日現在世帯収入	79.7	63.8	86.4	76.2	3.9	79.5	73.0	70.3	46.2	2.4
全国	42.7	49.4	77.2	56.2	100.0	79.3	67.3	63.3	43.1	100.0

- ・ SESと学力の関係から推測されるように、世帯収入が多いほど、また父母の学歴が高いほど、児童生徒の学力は高い
→第2章 図表2-1-65~67
- ・ 学校外教育費支出と学力との関係は強く、学校外教育費支出が多い家庭ほど子どもの学力も高い(上表)。世帯収入が多くなるにつれ学校外教育支出も多くなる傾向がある →第2章 図表2-1-1~4

説明変数として

- ・ 児童生徒質問紙
- ・ 学校質問紙
- ・ 児童生徒の家庭背景
- ・ 学校の通学区域の状況
- ・ ...

中学校通学区域		小学校通学区域	
中学校名	左記の通学区域	小学校名	左記の通学区域
市場中学校	市場小学校区域 平安小学校区域	市場小学校	鶴見区 市場上町、市場下町1番から7番17号まで、8番から101号まで、11番3号から11番36号まで、市場西中町、市場東中町、尻手一丁目、尻手二丁目、元宮一丁目、元宮二丁目1番から4番まで、5番33号から5番48号まで、8番、9番
南田中学校	南田小学校区域 下野谷小学校区域	南田小学校	鶴見区 朝日町2丁目、南田町1丁目69番地、2丁目89番地から102番地まで、105番地から136番地まで、3丁目、4丁目、栄町通1丁目、2丁目、大塚町、仲通2丁目、向洋1丁目
末吉中学校	末吉小学校区域 下末吉小学校区域 上末吉小学校区域 朝岡小学校区域のうち朝山二丁目3番1号から3番14号まで、4番から7番まで、18番13号から18番18号まで、19番1号から19番10号まで、20番から24番まで、31番12号から31番27号まで、朝岡二丁目11番1号から11番5号まで、17番、18番、朝岡三丁目17番、18番10号から18番44号まで、19番から40番まで、朝岡四丁目、朝岡五丁目	末吉小学校	鶴見区 朝山一丁目28番、29番、上末吉一丁目、上末吉二丁目、下末吉三丁目、下末吉四丁目、下末吉五丁目、下末吉六丁目、三ツ地公園
鶴見中学校	鶴見小学校区域 磯岡小学校区域	下末吉小学校 上末吉小学校 鶴見小学校	鶴見区 下末吉一丁目、下末吉二丁目、元宮二丁目5番19号から5番32号まで、6番、7番 朝山一丁目1番から27番まで、朝山二丁目8番から18番12号まで、18番19号から18番48号まで、19番11号から19番27号まで、25番から31番11号まで、31番28号から39番まで、上末吉三丁目、上末吉四丁目、上末吉五丁目、朝岡三丁目35番から40番まで、朝岡四丁目1番から20番まで 市場下町7番18号から7番の終りまで、11番1号、11番2

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/index1.html>

平成22年国勢調査の小地域集計

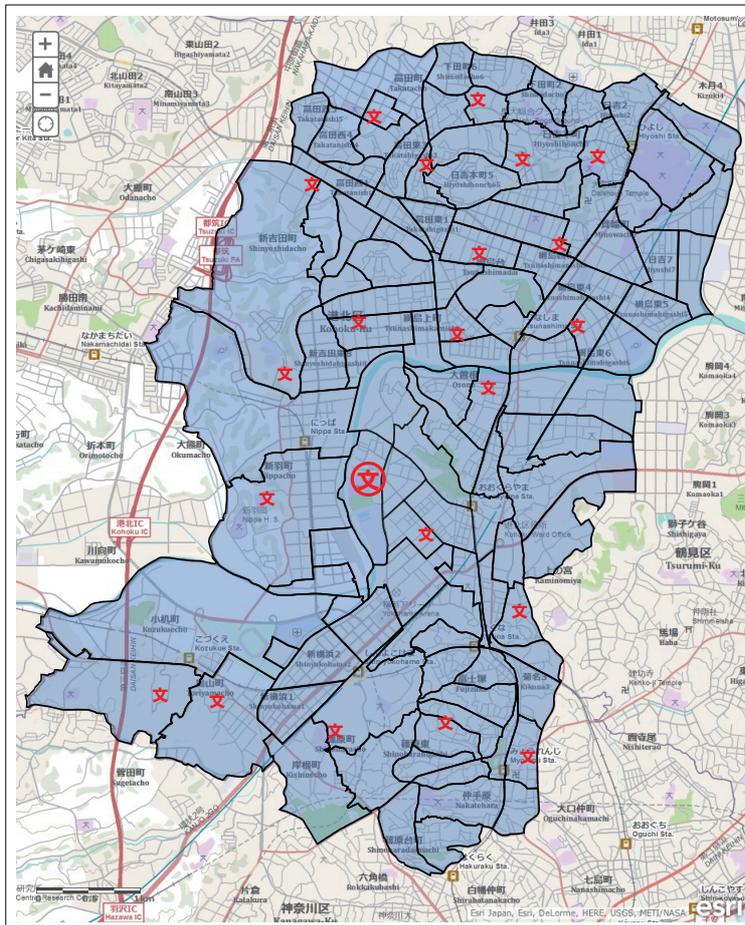
表番号	統計表	
人口等基本集計に関する集計		
1	男女別人口及び世帯数 - 基本単位区	
	14101横浜市鶴見区～14117横浜市青葉区	CSV
	14118横浜市都筑区～14204鎌倉市	CSV
	14205藤沢市～14402清川村	CSV
2	男女別人口及び世帯数 - 町丁・字等	CSV
3	年齢(5歳階級),男女別人口(総年齢,平均年齢及び外国人-特掲)-町丁・字等	CSV
4	配偶関係(3区分),男女別15歳以上人口 - 町丁・字等	CSV
5	世帯の種類(2区分),世帯人員(7区分)別一般世帯数,一般世帯人員,1世帯当たり人員,施設等の世帯数及び施設等の世帯人員 - 町丁・字等	CSV
6	世帯の家族類型(6区分)別一般世帯数,一般世帯人員及び1世帯当たり人員(6歳未満・18歳未満・65歳以上世帯員のいる一般世帯数,65歳以上世帯員のみ一般世帯数及び3世代世帯-特掲)-町丁・字等	CSV
7	住居の種類・住宅の所有の関係(6区分)別一般世帯数,一般世帯人員及び1世帯当たり人員 - 町丁・字等	CSV
8	住宅の建て方(7区分)別住宅に住む主世帯数,主世帯人員及び1世帯当たり人員 - 町丁・字等	CSV
9	住居の種類・延べ面積(7区分)別一般世帯数,一般世帯人員及び1世帯当たり人員 - 町丁・字等	CSV
産業等基本集計に関する集計		
10	労働力状態(2区分),男女別15歳以上人口 - 町丁・字等	CSV
11	従業上の地位(3区分),男女別15歳以上就業者数 - 町丁・字等	CSV
12	産業(7分類)男女別15歳以上就業者数 - 町丁・字等	CSV

<https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020103.do? toGL08020103 &tcID=000001036649&cycleCode=0&requestSender=search>

平成22年国勢調査の小地域集計

平成22年国勢調査 小地域集計 (総務省統計局)													
第4表 配偶関係(3区分)、男女別15歳以上人口-町丁・字等													
市区町村コード	町丁字コード	地域識別番号	都道府県名	市区町村名	大字・町名	字・丁目名	総数(男女別)		有配偶	死別・離別	不詳	男	
							総数(配偶関係)	未婚				総数(配偶関係)	未婚
14101		1	神奈川県	横浜市鶴見区			234540	75430	127848	24881	6381	121935	4
14101	10	2	神奈川県	横浜市鶴見区	大黒町		-	-	-	-	-	-	-
14101	30	2	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦		11731	4500	5266	1654	311	6298	
14101	3001	3	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦	一丁目	1678	706	607	317	48	905	
14101	3002	3	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦	二丁目	-	-	-	-	-	-	-
14101	3003	3	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦	三丁目	3357	1400	1437	417	103	1842	
14101	3004	3	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦	四丁目	3589	1221	1784	477	107	1889	
14101	3005	3	神奈川県	横浜市鶴見区	生麦	五丁目	3107	1173	1438	443	53	1662	
14101	80	2	神奈川県	横浜市鶴見区	岸谷		9679	3098	5371	1075	135	4988	
14101	8001	3	神奈川県	横浜市鶴見区	岸谷	一丁目	1848	604	967	231	46	953	
14101	8002	3	神奈川県	横浜市鶴見区	岸谷	二丁目	1727	564	960	189	14	881	
14101	8003	3	神奈川県	横浜市鶴見区	岸谷	三丁目	3327	990	1958	330	49	1747	
14101	8004	3	神奈川県	横浜市鶴見区	岸谷	四丁目	2777	940	1486	325	26	1407	
14101	120	2	神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見		3060	1152	1593	277	38	1631	
14101	12001	3	神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見	一丁目	2041	684	1197	139	21	1080	
14101	12002	3	神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見	二丁目	1019	468	396	138	17	551	
14101	140	2	神奈川県	横浜市鶴見区	寺谷		4015	1411	2090	397	117	1944	
14101	14001	3	神奈川県	横浜市鶴見区	寺谷	一丁目	2034	766	997	216	55	1027	
14101	14002	3	神奈川県	横浜市鶴見区	寺谷	二丁目	1981	645	1093	181	62	917	
14101	160	2	神奈川県	横浜市鶴見区	諏訪坂		1598	530	870	157	41	842	
14101	170	2	神奈川県	横浜市鶴見区	豊岡町		4017	1658	1798	384	177	2152	
14101	180	2	神奈川県	横浜市鶴見区	佃野町		4243	1581	2038	520	104	2197	
14101	190	2	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場		13919	3866	8392	1380	281	6937	
14101	19001	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	一丁目	2128	644	1186	236	62	1076	
14101	19002	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	二丁目	2304	627	1376	248	53	1140	
14101	19003	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	三丁目	2088	584	1278	190	36	1039	
14101	19004	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	四丁目	2230	631	1341	222	36	1106	
14101	19005	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	五丁目	1696	473	997	179	47	855	
14101	19006	3	神奈川県	横浜市鶴見区	馬場	六丁目	1472	362	822	152	25	725	

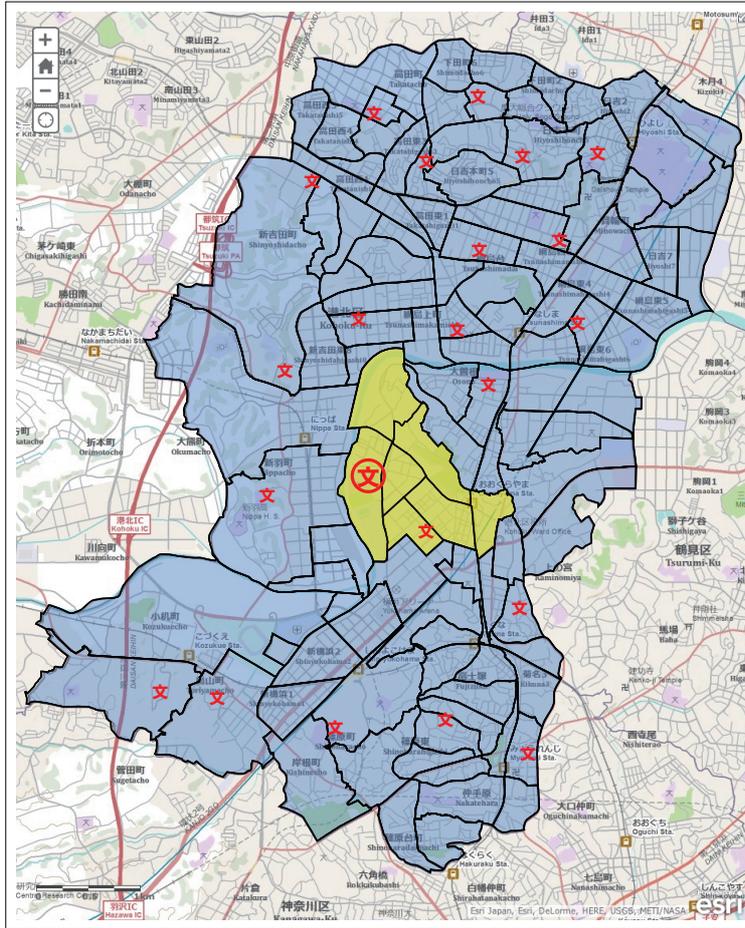
7



学校の地域：

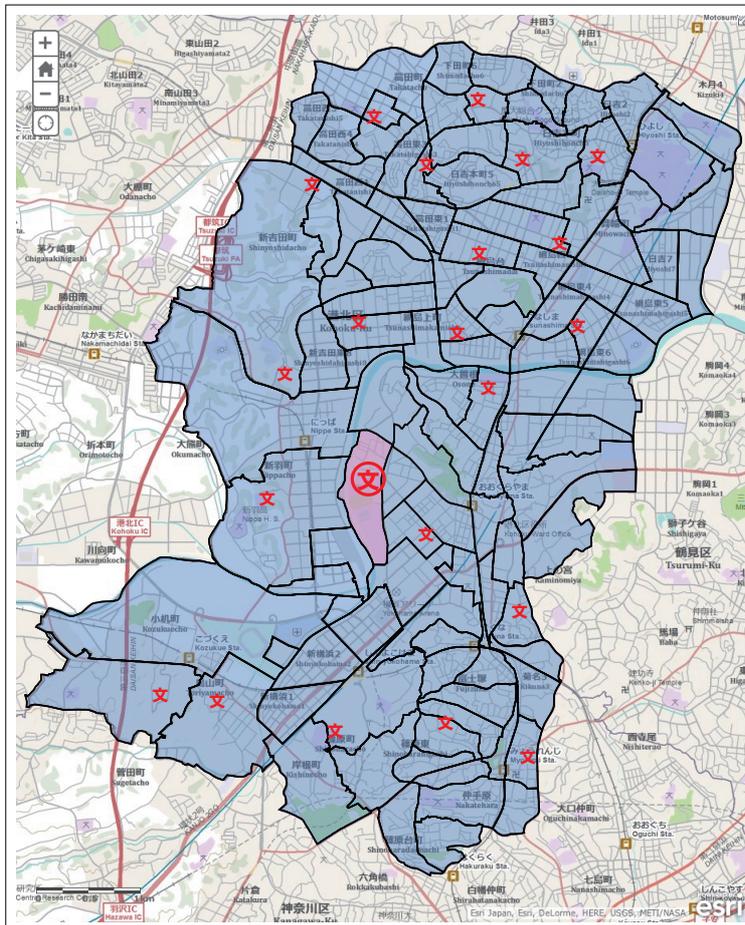
- 市区町村

8



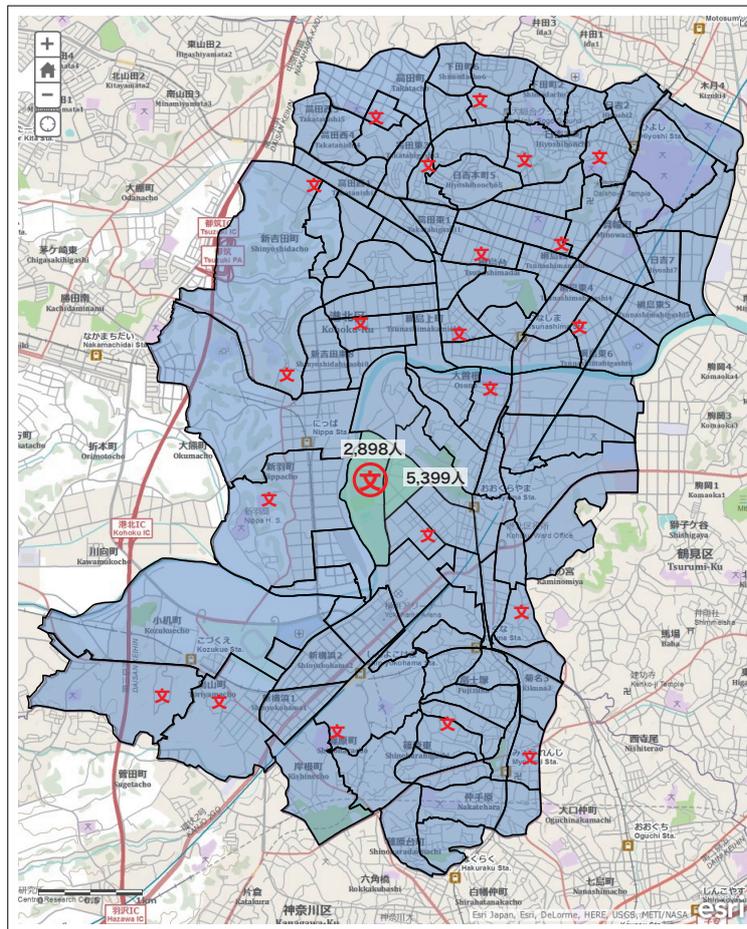
学校の地域：

- 市区町村
- 大字・町



学校の地域：

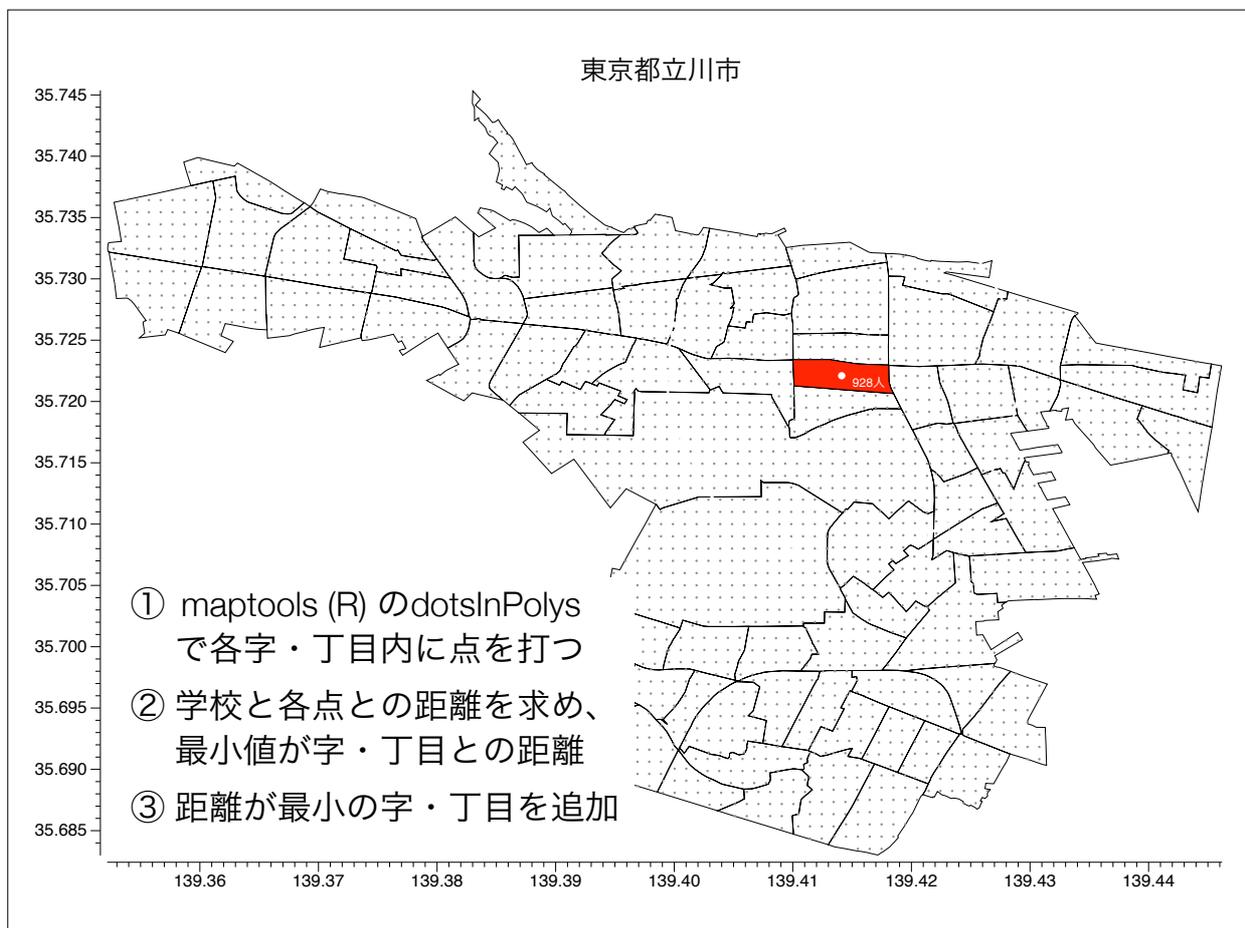
- 市区町村
- 大字・町
- 字・丁目



学校の地域：

- 市区町村
- 大字・町
- 字・丁目
- 5,000人
- 10,000人
- 15,000人

⇒ 近隣の字・丁目をどのように特定するか？



学校の地域特性と平均正答率との相関係数

職業	職業者割合	小学校					中学校				
		T12_21	国語A	国語B	算数A	算数B	T12_21	国語A	国語B	数学A	数学B
特定サービス産業 就業者割合	市区町村	0.217	0.325	0.181	0.326	0.175	0.266	0.257	0.284		
	大字・町	0.366	0.466	0.317	0.438	0.217	0.295	0.297	0.328		
	字・丁目	0.328	0.426	0.309	0.407	0.166	0.219	0.209	0.246		
	5,000人	0.388	0.487	0.347	0.472	0.292	0.368	0.360	0.386		
	10,000人	0.371	0.479	0.326	0.461	0.295	0.373	0.371	0.398		
15,000人	0.374	0.473	0.323	0.464	0.287	0.369	0.369	0.393			
大学卒業業者割合	市区町村	0.201	0.326	0.179	0.337	0.195	0.281	0.324	0.354		
	大字・町	0.378	0.492	0.334	0.467	0.255	0.322	0.352	0.395		
	字・丁目	0.354	0.469	0.326	0.448	0.224	0.286	0.290	0.336		
	5,000人	0.378	0.493	0.344	0.481	0.306	0.380	0.424	0.453		
	10,000人	0.370	0.493	0.331	0.483	0.313	0.383	0.434	0.466		
15,000人	0.368	0.485	0.322	0.482	0.314	0.388	0.438	0.469			
専門・事務・販売 職業就業業者割合	市区町村	0.216	0.324	0.178	0.341	0.184	0.268	0.285	0.311		
	大字・町	0.359	0.451	0.307	0.428	0.175	0.236	0.244	0.289		
	字・丁目	0.305	0.408	0.285	0.396	0.118	0.163	0.145	0.196		
	5,000人	0.379	0.481	0.334	0.476	0.273	0.333	0.348	0.374		
	10,000人	0.370	0.474	0.322	0.468	0.290	0.353	0.374	0.403		
15,000人	0.375	0.471	0.321	0.472	0.287	0.357	0.382	0.406			

13

学校の地域特性と学校の平均正答率との相関係数

業種名	説明	小学校 (5,000人)				中学校 (10,000人)			
		国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
T3_1	T3年前3/T3年前1	0.057	-0.001	0.084	-0.006	-0.100	-0.148	-0.170	-0.157
T3_2	T3年前3/T3年前1 + T3年前2	0.008	-0.066	0.048	-0.073	-0.126	-0.191	-0.214	-0.203
T3_3	T3年前3/T3年前2	-0.000	-0.077	0.040	-0.084	-0.131	-0.197	-0.220	-0.210
T3_4	T3年前1/T3年前2 + T3年前3	-0.123	-0.086	-0.137	-0.083	0.107	0.123	0.144	0.120
T4_1	T4未履/T4配属総数	0.087	0.177	0.056	0.201	-0.079	0.045	0.011	0.023
T4_2	T4有配偶/T4配偶総数	-0.052	-0.084	-0.047	-0.104	0.289	0.209	0.245	0.248
T4_3	T4未履/T4有配偶	0.117	0.173	0.089	0.197	-0.150	-0.032	-0.073	-0.071
T5_1	T5 1人世帯数/T5人員世帯総数	0.186	0.247	0.169	0.250	-0.142	-0.098	-0.082	-0.081
T5_2	T5 1人世帯数/T5人員総数	0.202	0.258	0.181	0.262	-0.122	-0.077	-0.058	-0.060
T5_3	(T5 1人世帯数 + T5 2人世帯数)/T5人員世帯総数	0.159	0.208	0.157	0.210	-0.166	-0.141	-0.112	-0.105
T5_4	(T5 1人世帯数 + 2*T5 2人世帯数)/T5人員世帯総数	0.166	0.209	0.160	0.212	-0.143	-0.119	-0.082	-0.076
T6_1	T6単身/T6家族世帯総数	0.202	0.258	0.181	0.262	-0.122	-0.077	-0.058	-0.060
T6_2	T6単身のみの/T6総世帯数	0.065	0.047	0.128	0.034	-0.021	-0.103	-0.089	-0.091
T6_3	T6家族/T6総世帯のみ	0.045	0.140	0.023	0.155	-0.036	0.034	0.128	0.129
T7_1	T7特住家/T7住居総数	0.078	-0.010	0.074	-0.022	0.113	0.048	0.036	0.044
T7_2	T7公営住宅/T7住居総数	-0.245	-0.209	-0.190	-0.196	-0.104	-0.084	-0.061	-0.073
T7_3	T7民間住宅/T7住居総数	0.143	0.161	0.132	0.156	0.060	0.036	0.062	0.071
T8_1	T8一戸建/T8建て方総数	-0.009	-0.129	-0.014	-0.129	-0.039	-0.128	-0.182	-0.179
T8_2	T8共同住宅/T8建て方総数	0.022	0.143	0.022	0.142	0.055	0.143	0.196	0.191
T9_1	T109労働力/(T109労働力 + T108非労働力)	-0.138	-0.079	-0.145	-0.083	0.051	0.106	0.102	0.101
T9_2	T109労働力/(T108非労働力 + T109労働力)	-0.113	-0.041	-0.116	-0.058	0.073	0.131	0.154	0.148
T10_3	T105労働力/(T105労働力 + T102非労働力)	-0.124	-0.099	-0.133	-0.080	0.043	0.080	0.059	0.058
T11_1	T11雇用者/T11地位総数	0.003	0.075	0.001	0.079	0.138	0.185	0.175	0.193
T12_1	T12産業A/T12産業総数	-0.051	-0.131	-0.025	-0.125	-0.020	-0.072	-0.112	-0.124
T12_2	T12産業B/T12産業総数	-0.053	-0.078	-0.047	-0.114	-0.021	-0.057	-0.047	-0.067
T12_3	T12産業C/T12産業総数	-0.056	-0.115	-0.061	-0.121	-0.012	-0.084	-0.067	-0.120
T12_4	T12産業D/T12産業総数	-0.252	-0.332	-0.271	-0.387	-0.202	-0.234	-0.325	-0.336
T12_5	T12産業E/T12産業総数	-0.153	-0.155	-0.138	-0.129	-0.011	-0.060	0.023	0.031
T12_6	T12産業F/T12産業総数	0.112	0.106	0.105	0.117	0.011	0.011	0.053	0.034
T12_7	T12産業G/T12産業総数	0.235	0.344	0.217	0.312	0.170	0.282	0.259	0.287
T12_8	T12産業H/T12産業総数	-0.319	-0.302	-0.321	-0.334	-0.205	-0.123	-0.162	-0.183
T12_9	T12産業I/T12産業総数	0.075	0.128	0.066	0.113	0.072	0.095	0.134	0.145
T12_10	T12産業J/T12産業総数	0.389	0.469	0.374	0.464	0.348	0.387	0.431	0.445
T12_11	T12産業K/T12産業総数	0.261	0.346	0.237	0.337	0.078	0.172	0.217	0.234
T12_12	T12産業L/T12産業総数	0.325	0.428	0.281	0.403	0.258	0.325	0.314	0.347
T12_13	T12産業M/T12産業総数	-0.022	-0.017	0.002	0.006	-0.079	-0.076	-0.122	-0.099
T12_14	T12産業N/T12産業総数	-0.128	-0.128	-0.079	-0.124	-0.040	-0.021	-0.072	-0.070
T12_15	T12産業O/T12産業総数	0.367	0.388	0.315	0.411	0.299	0.286	0.257	0.287
T12_16	T12産業P/T12産業総数	0.178	0.087	0.140	0.127	-0.021	-0.059	-0.116	-0.111
T12_17	T12産業Q/T12産業総数	-0.108	-0.192	-0.073	-0.204	-0.034	-0.078	-0.118	-0.135
T12_18	T12産業R/T12産業総数	-0.116	-0.069	-0.143	-0.068	-0.172	-0.058	-0.127	-0.146
T12_19	T12産業S/T12産業総数	0.017	0.006	0.068	-0.002	-0.039	-0.048	-0.088	-0.131
T12_20	T12産業T/T12産業総数	0.046	0.124	0.025	0.131	-0.045	0.021	0.089	0.080
T12_21	(T12産業G/T12産業総数+T12産業J+T12産業K+T12産業L+T12産業M+T12産業N)/T12産業総数	0.388	0.487	0.347	0.472	0.295	0.373	0.371	0.388
T12_22	(T12産業G/T12産業総数+T12産業J+T12産業K+T12産業L+T12産業M+T12産業N+T12産業O)/T12産業総数	0.391	0.495	0.364	0.502	0.301	0.374	0.402	0.427
T13_1	T13居住1/T13居住総数	-0.145	-0.229	-0.131	-0.224	-0.013	-0.045	-0.119	-0.123
T13_2	(T13居住2/T13居住総数)	0.109	0.147	0.099	0.163	-0.074	-0.032	-0.030	-0.028
T13_3	(T13居住3/T13居住総数)	0.163	0.244	0.164	0.246	0.018	0.086	0.095	0.076
T13_4	(T13居住4/T13居住総数)	0.135	0.229	0.135	0.231	0.081	0.144	0.184	0.170
T14_1	T14在学/T14卒業生総数	0.165	0.226	0.159	0.263	0.211	0.255	0.271	0.291
T14_2	T14在学/T14卒業生総数	-0.190	-0.303	-0.156	-0.321	-0.194	-0.270	-0.309	-0.320
T14_3	T14高校/T14卒業生総数	-0.239	-0.334	-0.226	-0.319	-0.143	-0.217	-0.273	-0.278
T14_4	T14短大/T14卒業生総数	0.203	0.323	0.179	0.323	0.259	0.340	0.331	0.351
T14_5	T14大学/T14卒業生総数	0.383	0.502	0.349	0.486	0.346	0.410	0.461	0.498
T14_6	T14中卒/(T14中卒 + T14短大 + T14短大 + T14大学)	-0.234	-0.346	-0.197	-0.358	-0.238	-0.308	-0.338	-0.381
T14_7	T14高校/(T14中卒 + T14短大 + T14短大 + T14大学)	-0.338	-0.423	-0.323	-0.392	-0.240	-0.296	-0.334	-0.355
T14_8	T14短大/(T14中卒 + T14短大 + T14短大 + T14大学)	0.187	0.313	0.161	0.316	0.202	0.297	0.303	0.313
T14_9	T14大学/(T14中卒 + T14短大 + T14短大 + T14大学)	0.378	0.493	0.344	0.481	0.313	0.383	0.434	0.468
T14_10	(T14短大 + T14大学)/(T14中卒 + T14短大 + T14短大 + T14大学)	0.346	0.470	0.313	0.460	0.295	0.374	0.415	0.442
T17_1	T17職業A/T17職業総数	0.305	0.310	0.257	0.271	0.167	0.125	0.153	0.163
T17_2	T17職業B/T17職業総数	0.447	0.503	0.382	0.526	0.362	0.344	0.327	0.351
T17_3	T17職業C/T17職業総数	0.285	0.408	0.261	0.382	0.269	0.336	0.370	0.393
T17_4	T17職業D/T17職業総数	0.221	0.313	0.200	0.306	0.181	0.238	0.283	0.303
T17_5	T17職業E/T17職業総数	-0.097	-0.138	-0.052	-0.098	-0.188	-0.191	-0.266	-0.248
T17_6	T17職業F/T17職業総数	-0.098	-0.098	-0.047	-0.103	-0.108	-0.078	-0.077	-0.152
T17_7	T17職業G/T17職業総数	-0.071	-0.152	-0.044	-0.161	-0.027	-0.083	-0.115	-0.132
T17_8	T17職業H/T17職業総数	-0.241	-0.281	-0.222	-0.261	-0.090	-0.162	-0.116	-0.116
T17_9	T17職業I/T17職業総数	-0.379	-0.460	-0.378	-0.472	-0.287	-0.275	-0.346	-0.367
T17_10	T17職業J/T17職業総数	-0.289	-0.367	-0.312	-0.438	-0.237	-0.267	-0.353	-0.370
T17_11	T17職業K/T17職業総数	-0.422	-0.440	-0.376	-0.430	-0.322	-0.293	-0.343	-0.362
T17_12	T17職業L/T17職業総数	0.047	0.124	0.028	0.132	-0.046	0.019	0.088	0.079
T17_13	(T17職業B+T17職業C+T17職業D+T17職業E+T17職業F+T17職業G+T17職業H+T17職業I+T17職業J+T17職業K+T17職業L)/T17職業総数	0.379	0.481	0.334	0.476	0.290	0.353	0.374	0.403
T17_14	(T17職業B+T17職業C+T17職業D+T17職業E+T17職業F+T17職業G+T17職業H+T17職業I+T17職業J+T17職業K+T17職業L)/T17職業総数	0.426	0.528	0.389	0.532	0.329	0.377	0.419	0.448

14

学校の平均正答率との相関が高い3つの変数

- ・ **特定サービス産業就業者割合**

国勢調査結果の表12において「総数（産業）」に対する「G情報通信業」、「J金融業、保険業」、「K不動産業、物品賃貸業」、「L学術研究、専門・技術サービス業」、「O教育、学習支援業」の合計の割合

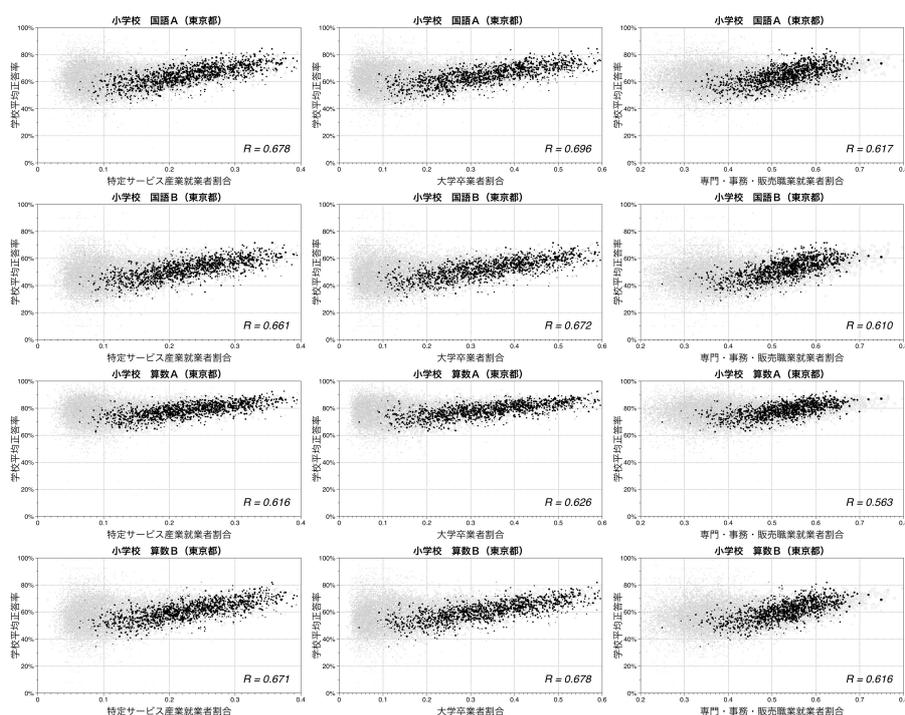
- ・ **大学卒業生割合**

国勢調査結果の表14において「小学校・中学校卒業生」、「高校・旧中卒業生」、「短大・高専卒業生」、「大学・大学院卒業生」の合計に対する「大学・大学院卒業生」の割合

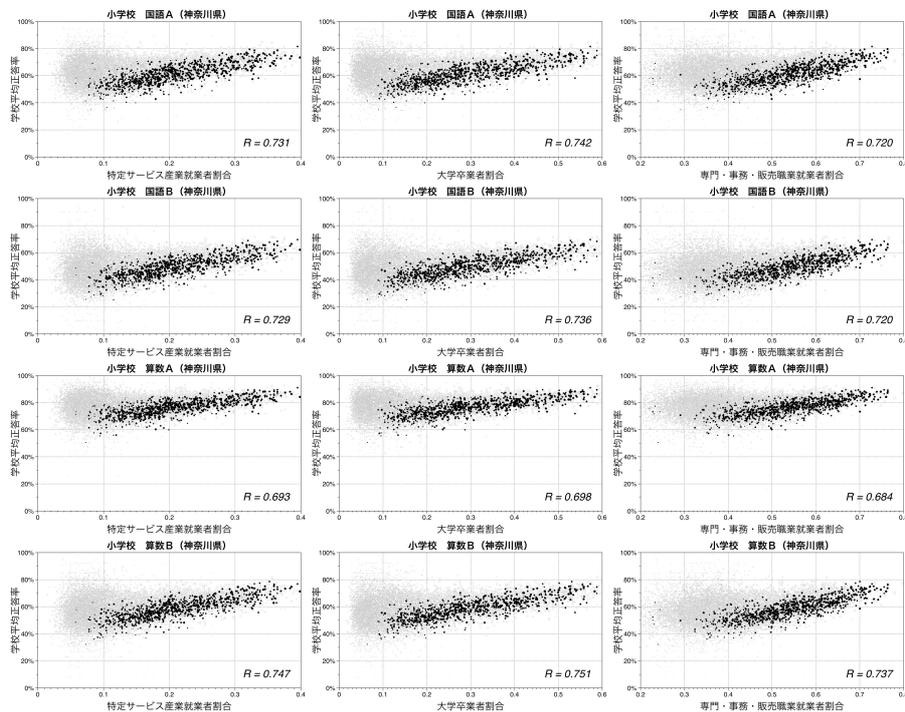
- ・ **専門・事務・販売職業就業者割合**

国勢調査結果の表17において「総数（職業）」に対する「B専門的・技術的職業従事者」、「C事務従事者」、「D販売従事者」の合計の割合

学校の地域特性と平均正答率による散布図（東京都）



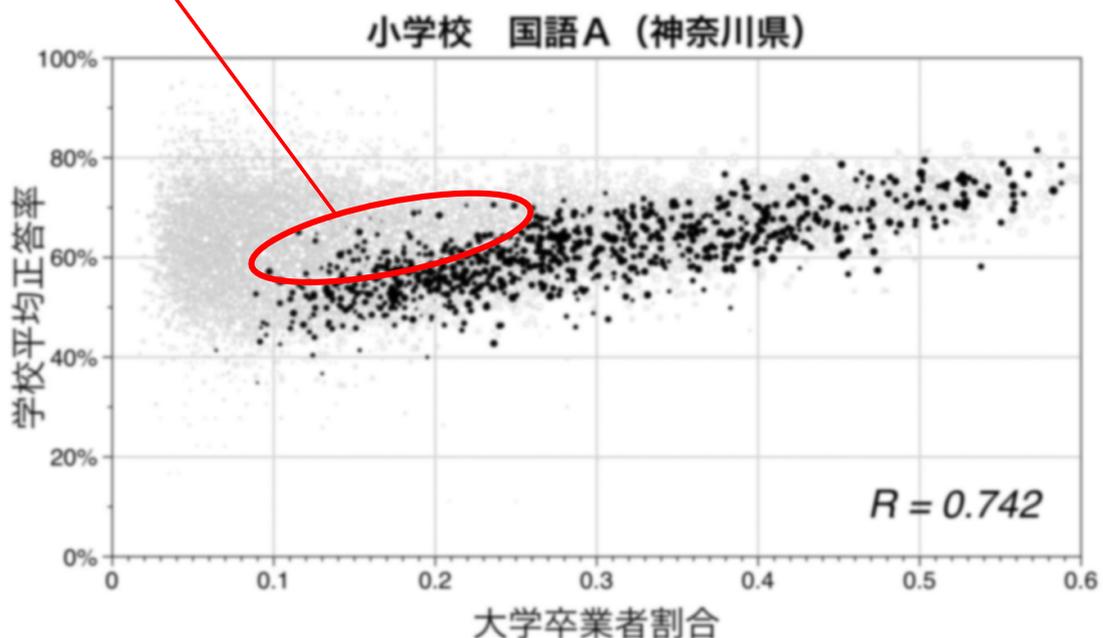
学校の地域特性と平均正答率による散布図（神奈川県）



17

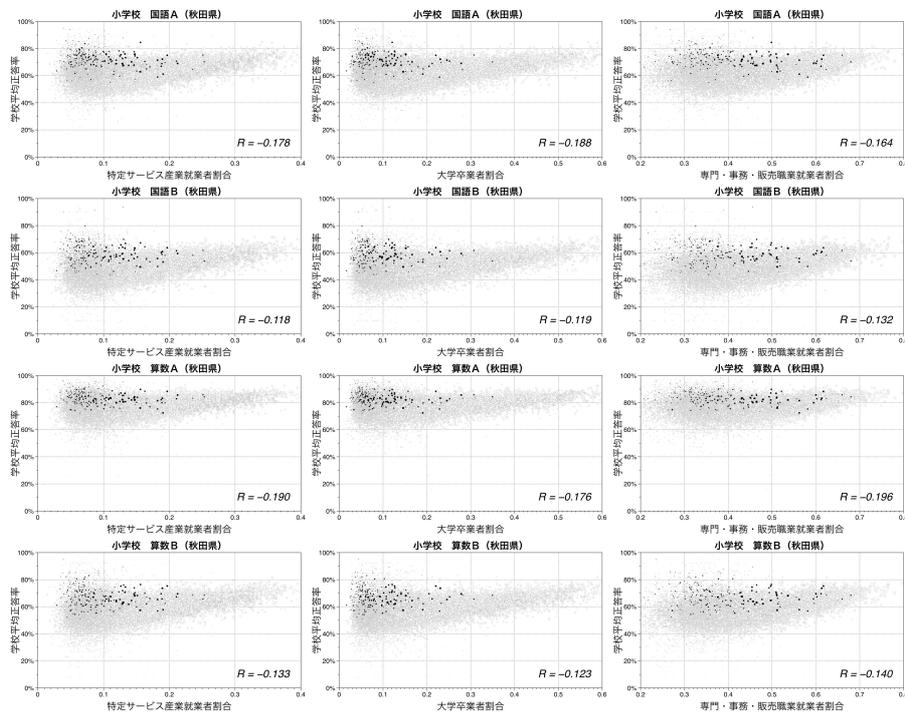
学校の地域特性と学校の平均正答率による散布図

これらの学校（地域の学歴は低いが、平均正答率が高い学校）ではどのような指導？



18

学校の地域特性と平均正答率による散布図（秋田県）



19

まとめ

- ・ 大都市部を抱える県等では、学校の地域特性（住民の産業や学歴等）と平均正答率の間に高い正の相関



学力調査の分析に当たって、地域特性の利用は有効

- ・ 県によっては、学校の地域特性と平均正答率の間に必ずしも相関が見られるとは限らない



学力調査の分析に当たって、地域特性以外の要因を考慮する必要

20